

# 平成25年度第8回鹿島区地域協議会 会議録

## <地域協議会の日時・場所>

- 1 日時 平成25年9月12日(木)  
開始 13:30  
終了 16:30
- 2 場所 鹿島商工会 会議室

## 1 開会

### ■事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員名】11名

澤田一夫、五賀和雄、鈴木直門、和泉ひで子、荒邦夫、西 文子  
郡俊彦、鈴木貞正、早川孝雄、前田典郎、立谷ちず子、

【欠席委員名】4名

折笠寛昭、松野豊喜、西 道典、大塚悦子

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

## 2. 会長あいさつ

## 3. 区役所長あいさつ

## 4. 議事録署名人の指名

—澤田会長が、議事録署名人に西文子委員と荒邦夫委員を指名する。—

## 5. 議事

### (1) 報告事項

①原子力災害に係る損害賠償の要求書に対する回答について

### ■地域振興課長

鹿島区行政区からの要求書に対して9月6日に東京電力から、区長会に回答があったので情報提供として報告する。

### ○郡委員

①南右田、小島田、寺内にみられるような線一本で賠償の差がつくこと

②同じ南相馬市内で、鹿島区も農業作付を見合わせるなど、原町区と同様でありなが

ら、賠償に差がつくこと

③榎原や栃窪のように、30キロ圏外でありながら線量の高い地域が切り捨てられているが、これほど差がつくのか。以上の3点について説明を求めた。国と相談して回答するとのこと。

中間指針の中では、相当因果関係があると認められるものについては、国の示した基準は最低基準であり、これに縛られないのではと申し上げた。

#### ○前田委員

賠償請求について、市民のうち誰が何について請求したか、未請求者、未請求項目はないか、市でリストを作って対応できないか。

#### ■地域振興課長

個人情報の問題で難しい。

#### ○澤田会長

請求の問題について、地域協議会としても何らかの手を打つべきだという声があった。皆さんと日程調整しながら、復興庁、東京電力に行動を起こすことも検討したい。

#### ○荒委員

賠償・請求について、市議会議員は、何か要求・行動をおこしているのか。

#### ○澤田会長

地域協議会で議員との情報交換会も検討すべきという声もあるので、日程等調整したい。

### (2) 協議事項

#### ①鹿島区の地域ビジョンの策定について

#### ■事務局

前回8つあった項目を合わせて、5つに再分類している。スローガンについては、皆様から出していただいたスローガンから文字を少しずつ寄せ集め、事務局のほうで考えたものを記載した。(仮)として載せている。その下の主要項目についても、皆さんからいただいた項目の文言をそのまま利用させていただいた。

今日は、重点プロジェクトという欄について、特に重点的にやっていきたい、これはやるべきだというものを挙げていただくことがメインになる。

プロジェクトを絞っていく段階で、短期的なものの中長期的なものを考えていただきたい。

#### ○澤田会長

南相馬市のアドバイザーである中小企業庁官の鈴木氏が、地域協議会が中心となって取り組んでいる「地域ビジョン」にたいへん期待されている。

地域の特性も含めて、こういうまちづくりをしたいという思いを提案してくることを期待しているとおっしゃっていた。

### ○郡委員

鹿島も小高に学ぶことがあると思う。小高区では大学の先生を呼んで、セミナーなど勉強会を開催している。

### ○前田委員

(仮)を取れば立派なスローガン・項目になっているので、このままこれは賛成したいと思う。

### (仮) 活力あふれるコミュニティのまち (地域再生)

### ○前田委員

③の3) デマンドタクシーを重点プロジェクトに入れてほしい。

### ○郡委員

鹿島区内にお風呂の付いた世代間交流施設、人が集まるような施設を街なか活性化に向けて考えてはどうか。デマンドタクシーがセットになると、お年寄りの健康づくりで目玉になる。

### ○和泉委員

鹿島区から原町区の病院に行く場合に、デマンドタクシーがあれば良いと思う。

### ○五賀委員

区長会で函館を視察した際、定住相談室を設置して希望する方々の相談を受けているという事例があった。市外の方から空き物件の相談があった場合、あっ旋ができるよう定住相談室を設けてはどうか。

### ■地域振興課長

函館の定住相談室とは、市から民間の活力を利用して委託している事業で、南相馬市も、道の駅に「ふるさと回帰支援センター」を設置している。

### ○鈴木(直)委員

都市計画道路街路灯の整備推進と土地区画整理事業の推進は、まちづくりに直接関係してくると思われるので、重要プロジェクトの中長期計画の中に入れていただきたい。

#### (重点プロジェクト)

- ・③4) 世代間交流施設とデマンドタクシーをセットで考える
- ・④土地利用計画の策定…中長期

#### (字句修正・追記)

- ・①3) 定住人口の確保のために、鹿島区に移住相談の窓口を設ける を追加

### (仮) 地域資源を活かす産業と交流のまち (経済・産業)

### ○西(文)委員

右田浜は、震災前には世界大会が3回ほど開かれるほど、とても良い波が来る。安全基準さえ示せば、安心して多くのサーファーが訪れると期待できるので、それを明確にしてほしい。若い人の定住にもつながる可能性がある。

○澤田会長

⑤観光の振興4)に追加する。

○荒委員

伝統行事(野馬追)の後継者育成。若者がいないと野馬追は廃れてしまう。

○早川委員

①4) 鮭事業への取り組みを追加してほしい。

○前田委員

真野川の鮭だけでなく、ガニ(カニ)、鮎も付け加えたい。

○郡委員

②1)「地域の中心の活性化を図る」を重点プロジェクトに。

○立谷委員

まちづくり委員会から挙げられた意見にも、「昔からある行事を再生して、にぎわいをもってほしい」という意見があったので、集客イベントの実施の中に「春まつり、夏祭り」の再興をお願いしたい。

〈重点プロジェクト〉

- ・地域の中心地としての活性化を図る
- ・集客イベントの実施(春まつり、夏祭りの再興)

〈字句修正・追記〉

- ・⑤4) 右田浜のサーフィン を追加
- ・⑤5) 野馬追の後継者育成 を追加
- ・①4) 真野川の資源(鮭、ガニ(かに)、鮎)を生かしたまちづくり を追加

(仮) 健やかに安心して暮らせるまち

(保健・医療・高齢者・障がい者福祉・子育て・次世代育成)

○前田委員

①3)の健康手帳の配布対象を子どもや若い人だけでなく、全区民としてほしい。

○郡委員

区民に健康手帳を配布し、特に子供たちや若い人の将来の健康管理をする。

○西(文)委員

②1) 医師、看護師の確保、2) 原発に伴う医療費の無料化を早急を実施。

○前田委員

②6) 鹿島厚生病院の総合病院化を、重点プロジェクトとして挙げたい。

○澤田会長

③3) 児童館の設置は、数など具体的に文言を加える。

○郡委員

鹿島区内の小学校ごとに児童館または児童クラブ設置。

〈重点プロジェクト〉

- ・②6) 鹿島厚生病院の総合病院化
- ・③3) 鹿島区内の全ての小学校に児童館または児童クラブを作る

〈字句修正・追記〉

- ・①3) 区民に健康手帳を配布し、特に子どもたちや若い人たちの将来の健康管理を支援」
- ・②1) 医師、看護師を早急に確保

**(仮) 地域に学び育つまち (教育・文化)**

**○荒委員**

スポーツクラブの組織の充実、若い人の育成。

**○五賀委員**

スポーツクラブには子どもから高齢者まで在籍し、指導者も、充実している。認定の指導者もいる。

**○前田委員**

②3) パークゴルフ場の設置、野球場周辺の運動公園 (総合グラウンド) の整備、④1) 子どもの遊び場施設の設置 (わんぱくキッズ) を重点プロジェクト。

**○立谷委員**

②4) 伝統文化教育を重点プロジェクトとし、地域の伝統文化に流れ山踊りを含める。

**○和泉委員**

②4) 地域の伝統文化を残す教育 (流れ山踊り、各地区の神楽) と修正をお願いしたい。

**○西(文)委員**

②2) 映画は教育面で率先して子供たちに優れた作品を鑑賞してもらえよう映画鑑賞の機会を与える。

**○前田委員**

②1) 歴史民俗資料館の再建を短期の重点プロジェクト。

**○荒委員**

土手を活用したマラソンコースの設置。コースを作るだけでなく、コースを利用したマラソン大会の実施。

〈重点プロジェクト〉

- ・②3) パークゴルフ場の設置  
野球場周辺の運動公園 (総合グラウンド) の整備
- ・④1) 子どもの遊び場施設の設置 (わんぱくキッズ)
- ・②4) 地域の伝統文化を残す教育 (流れ山踊り、各地区の神楽)

〈字句修正・追記〉

- ・②2) 主婦や中年にも魅力ある文化的まちづくり（映画鑑賞の機会）
- ・マラソンコースの設置とマラソン大会の実施

#### （仮）安全で災害に強いまち（復興）

##### ○前田委員

②5) 鹿島分署の改築に合わせ、（屋上ヘリポート設置）を加えたい。

##### ■事務局

鹿島区にはヘリポートが8カ所ある。

##### ○鈴木(貞)委員

仮設住宅等で現在利用できないヘリポートがあることから、増設を検討してはどうか。

##### ○澤田会長

救急車でヘリポートまで運ぶことを考えると、エレベーター完備か平地でなければ、現実的に不可能でないか。次回までに、消防の方に分署の屋上にヘリポートを設置することについて専門的な視野でどうなのか確認してほしい。

##### ○和泉委員

②1) 大災害時の避難先の確保を重点プロジェクトとしたい。

##### ○澤田会長

②3) あさひ地区から岩妻へ通ずるJRアンダーの整備を重点プロジェクトとしたい。

##### ○郡委員

西部集落排水処理場の増設とは、処理能力を増やすことを意味すると思う。地域を広げるとすれば鹿島区の問題となるので、処理区域の拡大も文言で加えた方が良い。

⑤1) 賠償の差別問題の解消、「風評被害の早期解決のため、事故の早期収束に万全の対策を」と、事故処理をしっかり行ってもらい、早く安心できる状態に住める状態にしてほしいという思い。

##### ○西(文)委員

防波堤は1日も早く実行してほしい。

##### ○立谷委員

東京までのバスが必要。

##### ○鈴木(貞)委員

①4) 真野ダムの水質検査を実施して結果を公表していると思うが、鹿島区住民は飲料水として利用しているので、もっと具体的に安全性を示していただきたい。

##### ■区役所長

飲料水については、水道企業団で大野浄水場の出口で測っている。真野ダムそのものは、まだ検査されていないと思われる。県に確認したい。

〈重点プロジェクト〉

- ・②1) 大災害時の避難先の確保
- ・②3) 避難道路の整備  
あさひ地区から岩妻へ通ずるJRアンダーの整備
- ・⑤賠償・補償の支援
- ・防潮堤の設置…短期

〈字句修正・追記〉

- ・③3) 西部集落排水処理場の処理区域の拡大と増設
- ・①3) 早急な除染（生活圏、農地、ため池、川、山、防火水槽）

6. その他

①視察研修について。

■事務局

視察先およびバスの都合を確認した結果、29～30日 で決定した。行程表は記載のとおり。

②次回地域協議会日程について

■事務局

議論いただいた中で仮のビジョンをまとめ、まちづくり委員会と行政区長に報告し、ご意見をいただく期間も必要なので、次回は11月の上旬を予定したい。

○澤田会長

議員と情報交換会の持ち方について、任せていただければと思う。

■事務局

本日、欠席の委員にもご意見をうかがう機会を作る。

○荒委員

一本松を守る会から報告したい。植樹祭の前に南右田の一本松に立て看板を設置したい。また、植樹祭の時に、多くの方々に一本松を見ていただきたい。

■地域振興課長

植樹祭で募金を行うことについて、確認したい。

7. 閉 会

以上のおり、相違ありません。

会 長

澤田 一夫

会議録署名人

西 文子

会議録署名人

荒 邦夫